

図3 男性、産婦人科、病院（医育機関を除く）

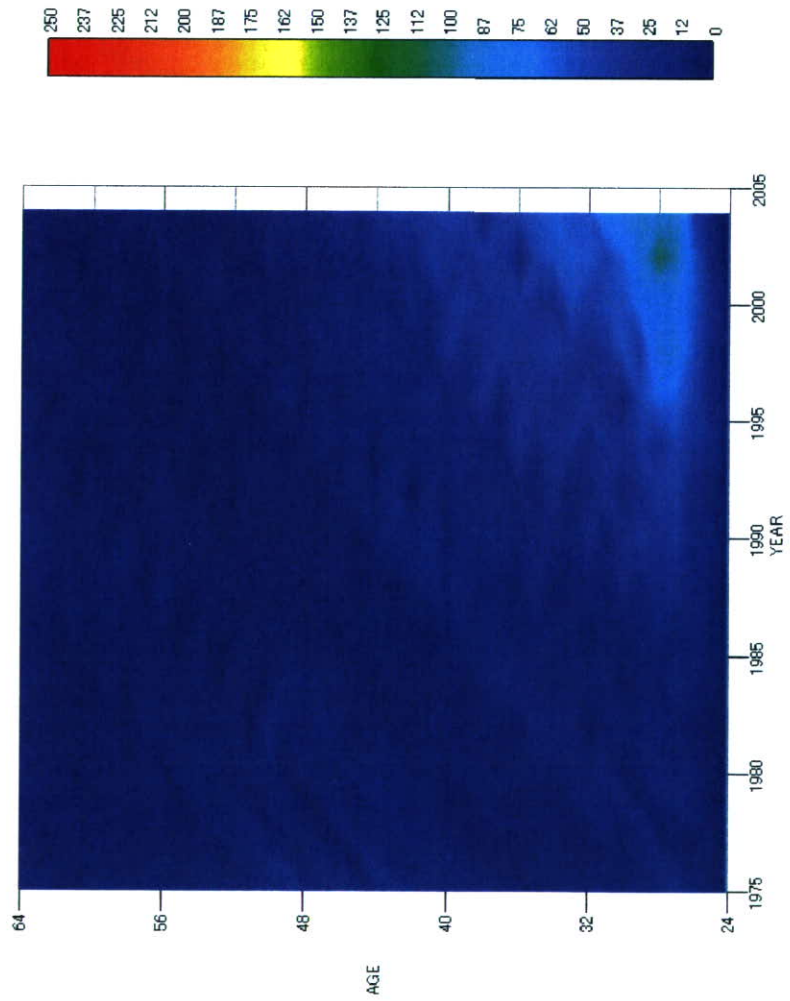


図4 女性、産婦人科、病院（医育機関を除く）

区分	計		国		立		公		立		私		立		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
医学科	46,190	31,048	15,142	24,056	16,580	7,476	4,001	2,664	1,337	18,133	11,804	6,329	65.10%	33.42%	34.90%
		67.22%	32.78%		68.92%	31.08%		66.58%							

表 1 医学部医学科 在籍学生数 (平成 18 年度学校基本調査)

年齢階層	2年前確率:2年前の診療科・業務種別					2年後確率:2年後の診療科・業務種別							
	53 産婦人科					53 産婦人科							
	51 診療所	52 一般病	53 医育機	56 非臨床	計	50 不明	51 診療所	52 一般病	53 医育機	54 老人保	56 非臨床	58 その他	計
20	0.0%	11.8%	58.8%	0.0%	70.6%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%
25	0.3%	47.8%	40.7%	0.0%	88.7%	0.0%	0.8%	49.3%	40.2%	0.0%	0.1%	0.0%	90.5%
30	0.6%	60.7%	34.4%	0.1%	95.8%	0.0%	4.5%	64.6%	26.3%	0.0%	0.2%	0.0%	95.6%
35	0.8%	82.9%	14.0%	0.0%	97.8%	0.0%	0.1%	78.6%	9.4%	0.0%	0.0%	0.0%	97.4%
40	1.1%	89.8%	7.4%	0.0%	98.2%	0.0%	8.3%	86.4%	2.8%	0.0%	0.0%	0.0%	97.4%
45	0.9%	95.1%	3.0%	0.0%	99.0%	0.0%	0.1%	89.6%	1.2%	0.0%	0.0%	0.0%	97.8%
50	1.4%	95.5%	1.8%	0.0%	98.7%	0.0%	6.6%	89.6%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	96.8%
55	1.8%	95.0%	1.4%	0.0%	98.2%	0.0%	5.7%	89.1%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	95.5%
60	2.2%	92.2%	3.0%	0.2%	97.6%	0.0%	8.1%	79.6%	0.6%	0.0%	0.0%	0.2%	88.5%
65	4.1%	91.0%	1.3%	0.0%	96.4%	0.0%	8.3%	79.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	87.6%
70	1.5%	92.6%	0.0%	0.0%	94.1%	0.0%	5.3%	81.9%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	87.5%
75	1.4%	93.0%	0.0%	0.0%	94.4%	0.0%	4.3%	82.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	87.0%
80	0.0%	96.9%	0.0%	0.0%	96.9%	0.0%	2.6%	81.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	84.2%
85	5.9%	88.2%	0.0%	0.0%	94.1%	0.0%	5.3%	78.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	84.2%

年齢階層	2年前確率:2年前の診療科・業務種別					2年後確率:2年後の診療科・業務種別							
	53 産婦人科					53 産婦人科							
	51 診療所	52 一般病	53 医育機	56 非臨床	計	50 不明	51 診療所	52 一般病	53 医育機	54 老人保	56 非臨床	58 その他	計
20	0.0%	3.0%	90.9%	0.0%	93.9%	0.0%	0.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%
25	0.2%	50.5%	39.2%	0.0%	89.9%	0.1%	1.7%	56.8%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	91.9%
30	1.1%	68.1%	26.5%	0.2%	95.9%	0.0%	7.1%	70.2%	17.9%	0.0%	0.0%	0.0%	95.1%
35	1.2%	85.9%	9.6%	0.0%	96.8%	0.0%	7.0%	85.8%	5.2%	0.0%	0.0%	0.0%	98.0%
40	1.3%	92.7%	3.5%	0.0%	97.5%	0.0%	9.3%	86.9%	1.2%	0.0%	0.0%	0.0%	97.3%
45	0.7%	96.4%	1.4%	0.0%	98.6%	0.0%	11.5%	81.8%	1.2%	0.0%	0.0%	0.0%	94.5%
50	1.1%	94.7%	1.1%	0.0%	96.8%	0.0%	16.2%	80.2%	0.9%	0.0%	0.0%	0.0%	97.3%
55	0.0%	94.6%	0.0%	0.0%	94.6%	0.0%	6.8%	89.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	96.6%
60	4.9%	92.7%	0.0%	0.0%	97.6%	0.0%	14.3%	77.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	91.8%
65	3.1%	93.8%	0.0%	0.0%	96.9%	0.0%	6.1%	90.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	97.0%
70	5.0%	92.5%	0.0%	0.0%	97.5%	0.0%	4.9%	90.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	95.1%
75	0.0%	88.2%	0.0%	0.0%	88.2%	0.0%	5.6%	83.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	88.9%
80	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
85	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

表2 医育機関以外の病院に勤務する医師の性別・年齢階層別診療科・業務の種別変更確率

## 別添5

### T 検定

**実験仮説:** 医育機関・病院 常勤・非常勤を区分した場合、女性医師と男性女性で勤務時間に差がある。

**帰無仮説:** 医育機関・病院 常勤・非常勤を区分した場合、女性医師と男性女性で勤務時間に差がある。

**結論:** 非常勤のみの医師で、男性と女性の間で、病院・医育機関勤務問わず、勤務時間に統計的な有意差が見られる。

**考察:** 男性・女性で、常勤・非常勤の比率に差があると、男性・女性の構成比率が変化することで、実際の勤務時間が変化する。

主診療科常勤非常勤別 = 常勤のみ、業務種別再カテゴリ = 病院(医育機関附属の病院を除く)の勤務者

グループ統計量<sup>b</sup>

性別	N	平均値	標準偏差	平均値の標準誤差
常勤時間 男性	285	54.140	17.6288	1.0442
女性	21	55.143	26.8035	5.8490
非常勤時間 男性	0 <sup>a</sup>			
女性	0 <sup>a</sup>			

a. 少なくともグループの1つが空なので、tは計算できません。

b. 主診療科常勤非常勤別 = 常勤のみ、業務種別再カテゴリ = 病院(医育機関附属の病院を除く)の勤務者

独立サンプルの検定<sup>a</sup>

	等分散性のための Levene の検定		2つの母平均の差の検定						
	F 値	有意確率	t 値	自由度	有意確率 (両側)	平均値の差	差の標準誤差	差の 95% 信頼区間	
常勤時間 等分散を仮定する。	3.372	.067	-.241	304	.809	-1.0025	4.1546	下限	上限
非常勤時間 等分散を仮定しない。			-.169	21.294	.868	-1.0025	5.9415	-9.1779	7.1729
								-13.3481	11.3431

a. 主診療科常勤非常勤別 = 常勤のみ、業務種別再カテゴリ = 病院(医育機関附属の病院を除く)の勤務者

主診療科常勤非常勤別 = 常勤のみ、業務種別再カテゴリ = 医療機関附属の病院の勤務者

グループ統計量<sup>b</sup>

性別	N	平均値	標準偏差	平均値の標準誤差
常勤時間 男性	72	50.986	22.9172	2.7008
女性	10	45.400	23.9499	7.5736
非常勤時間 男性	0 <sup>a</sup>	.	.	.
女性	0 <sup>a</sup>	.	.	.

a. 少なくともグループの1つが空なので、tは計算できません。

b. 主診療科常勤非常勤別 = 常勤のみ、業務種別再カテゴリ = 医療機関附属の病院の勤務者

独立サンプルの検定<sup>a</sup>

	等分散性のための Levene の検定		2つの母平均の差の検定						
	F 値	有意確率	t 値	自由度	有意確率 (両側)	平均値の差	差の標準誤差	差の95%信頼区間	
常勤時間	.099	.754	.719	80	.475	5.5861	7.7739	下限	上限
非常勤時間			.695	11.411	.501	5.5861	8.0408	-9.8845	21.0568
								-12.0341	23.2063

a. 主診療科常勤非常勤別 = 常勤のみ、業務種別再カテゴリ = 医療機関附属の病院の勤務者

主診療科常勤非常勤別 = 非常勤のみ、業務種別再カテゴリ = 病院(医育機関附属の病院を除く)の勤務者

グループ統計量<sup>b</sup>

	性別	N	平均値	標準偏差	平均値の標準誤差
常勤時間	男性	0 <sup>a</sup>			
	女性	0 <sup>a</sup>			
非常勤時間	男性	7	36.143	14.4040	5.4442
	女性	8	17.625	13.4370	4.7507

a. 少なくともグループの1つが空なので、tは計算できません。

b. 主診療科常勤非常勤別 = 非常勤のみ、業務種別再カテゴリ = 病院(医育機関附属の病院を除く)の勤務者

独立サンプルの検定<sup>a</sup>

	等分散性のための Levene の検定		2つの母平均の差の検定						
	F 値	有意確率	t 値	自由度	有意確率(両側)	平均値の差	差の標準誤差	差の95%信頼区間	
非常勤時間	.012	.916	2.576	13	.023	18.5179	7.1896	下限	上限
非常勤時間			2.563	12.436	.024	18.5179	7.2256	2.9856	34.0501
								2.8357	34.2000

a. 主診療科常勤非常勤別 = 非常勤のみ、業務種別再カテゴリ = 病院(医育機関附属の病院を除く)の勤務者



主診療科常勤非常勤別 = 非常勤のみ、業務種別再カテゴリ = 医療機関附属の病院の勤務者

グループ統計量<sup>b</sup>

性別	N	平均値	標準偏差	平均値の標準誤差
常勤時間				
男性	0 <sup>a</sup>			
女性	0 <sup>a</sup>			
非常勤時間				
男性	14	44.429	35.3612	9.4507
女性	11	21.091	9.1154	2.7484

- a. 少なくともグループの1つが空なので、tは計算できません。  
 b. 主診療科常勤非常勤別 = 非常勤のみ、業務種別再カテゴリ = 医療機関附属の病院の勤務者

独立サンプルの検定<sup>a</sup>

	等分散性のための Levene の検定		2つの母平均の差の検定						
	F 値	有意確率	t 値	自由度	有意確率 (両側)	平均値の差	差の標準誤差	差の 95% 信頼区間	
非常勤時間	25.203	.000	2.125	23	.045	23.3377	10.9817	下限	上限
等分散を仮定する。								.6203	46.0551
等分散を仮定しない。								2.3777	44.2977

- a. 主診療科常勤非常勤別 = 非常勤のみ、業務種別再カテゴリ = 医療機関附属の病院の勤務者

主診療科常勤非常勤別 = 常勤と非常勤, 業務種別再カテゴリ = 病院(医育機関附属の病院を除く)の勤務者

グループ統計量<sup>a</sup>

	性別	N	平均値	標準偏差	平均値の標準誤差
常勤時間	男性	58	47.345	16.0400	2.1062
	女性	8	47.750	11.4860	4.0609
非常勤時間	男性	58	11.621	11.8141	1.5513
	女性	8	16.000	13.0384	4.6098

a. 主診療科常勤非常勤別 = 常勤と非常勤, 業務種別再カテゴリ = 病院(医育機関附属の病院を除く)の勤務者

独立サンプルの検定<sup>a</sup>

	等分散性のための Levene の検定		t 値	自由度	有意確率 (両側)	2つの母平均の差の検定		
	F 値	有意確率				平均値の差	差の標準誤差	差の 95% 信頼区間 下限 上限
常勤時間	.274	.602	-.069	64	.945	-.4052	5.8861	-12.1640 11.3536
非常勤時間	.620	.434	-.089	11.173	.931	-.4052	4.5746	-10.4548 9.6445
			-.971	64	.335	-4.3793	4.5085	-13.3860 4.6274
			-.900	8.662	.392	-4.3793	4.8638	-15.4479 6.6892

a. 主診療科常勤非常勤別 = 常勤と非常勤, 業務種別再カテゴリ = 病院(医育機関附属の病院を除く)の勤務者

主診療科常勤非常勤別 = 常勤と非常勤, 業務種別再カテゴリ = 医療機関附属の病院の勤務者

グループ統計量<sup>a</sup>

	性別	N	平均値	標準偏差	平均値の標準誤差
常勤時間	男性	39	51.538	21.8751	3.5028
	女性	15	45.200	26.0390	6.7232
非常勤時間	男性	39	12.410	13.1784	2.1102
	女性	15	13.200	11.3023	2.9183

a. 主診療科常勤非常勤別 = 常勤と非常勤, 業務種別再カテゴリ = 医療機関附属の病院の勤務者

独立サンプルの検定<sup>a</sup>

	等分散性のための Levene の検定		2つの母平均の差の検定						
	F 値	有意確率	t 値	自由度	有意確率 (両側)	平均値の差	差の標準誤差	差の 95% 信頼区間	
常勤時間	.218	.642	.904	52	.370	6.3385	7.0092	下限	上限
非常勤時間	.111	.741	.836	22.034	.412	6.3385	7.5810	-7.7266	20.4035
			-2.05	52	.839	-7.897	3.8587	-9.3822	22.0591
			-2.19	29.497	.828	-7.897	3.6013	-8.5328	6.9533
								-8.1498	6.5703

a. 主診療科常勤非常勤別 = 常勤と非常勤, 業務種別再カテゴリ = 医療機関附属の病院の勤務者

## 別添5

### T 検定 男性医師と女性医師の勤務時間差

**実験仮説:** 医療機関・病院 常勤・非常勤を区分した場合、女性医師と男性女性で勤務時間に差がある。

**帰無仮説:** 医療機関・病院 常勤・非常勤を区分した場合、女性医師と男性女性で勤務時間に差がある。

**結論:** 非常勤のみの医師で、男性と女性の間で、病院・医療機関勤務問わず、勤務時間に統計的な有意差が見られる。

**考察:** 男性・女性で、常勤・非常勤の比率に差があると、男性・女性の構成比率が変化することで、実際の勤務時間が変化する。

主診療科常勤非常勤別 = 常勤のみ、業務種別再カテゴリ = 病院(医療機関附属の病院を除く)の勤務者

グループ統計量<sup>b</sup>

性別	N	平均値	標準偏差	平均値の標準誤差
常勤時間				
男性	285	54.140	17.6288	1.0442
女性	21	55.143	26.8035	5.8490
非常勤時間				
男性	0 <sup>a</sup>	.	.	.
女性	0 <sup>a</sup>	.	.	.

a. 少なくともグループの1つが空なので、tは計算できません。

b. 主診療科常勤非常勤別 = 常勤のみ、業務種別再カテゴリ = 病院(医療機関附属の病院を除く)の勤務者

独立サンプルの検定<sup>a</sup>

	等分散性のための Levene の検定		2つの母平均の差の検定						
	F 値	有意確率	t 値	自由度	有意確率 (両側)	平均値の差	差の標準誤差	差の 95% 信頼区間	
常勤時間	3.372	.067	-.241	304	.809	-1.0025	4.1546	下限	上限
非常勤時間			-.169	21.294	.868	-1.0025	5.9415	-9.1779	7.1729
								-13.3481	11.3431

a. 主診療科常勤非常勤別 = 常勤のみ、業務種別再カテゴリ = 病院(医療機関附属の病院を除く)の勤務者

主診療科常勤非常勤別 = 常勤のみ、業務種別再カテゴリ = 医療機関附属の病院の勤務者

グループ統計量<sup>b</sup>

	性別	N	平均値	標準偏差	平均値の 標準誤差
常勤時間	男性	72	50.986	22.9172	2.7008
	女性	10	45.400	23.9499	7.5736
非常勤時間	男性	0 <sup>a</sup>			
	女性	0 <sup>a</sup>			

a. 少なくともグループの1つが空なので、tは計算できません。

b. 主診療科常勤非常勤別 = 常勤のみ、業務種別再カテゴリ = 医療機関附属の病院の勤務者

独立サンプルの検定<sup>a</sup>

	等分散性のための Leveneの検定		2つの母平均の差の検定						
	F値	有意確率	t値	自由度	有意確率 (両側)	平均値の差	差の標準誤差	差の95%信頼区間	
常勤時間	.099	.754	.719	80	.475	5.5861	7.7739	下限	21.0568
非常勤時間			.695	11.411	.501	5.5861	8.0408	上限	23.2063

a. 主診療科常勤非常勤別 = 常勤のみ、業務種別再カテゴリ = 医療機関附属の病院の勤務者

主診療科常勤非常勤別 = 非常勤のみ、業務種別再カテゴリ = 病院(医育機関附属の病院を除く)の勤務者

グループ統計量<sup>b</sup>

	性別	N	平均値	標準偏差	平均値の標準誤差
常勤時間	男性	0 <sup>a</sup>	.	.	.
	女性	0 <sup>a</sup>	.	.	.
非常勤時間	男性	7	36.143	14.4040	5.4442
	女性	8	17.625	13.4370	4.7507

a. 少なくともグループの1つが空なので、tは計算できません。

b. 主診療科常勤非常勤別 = 非常勤のみ、業務種別再カテゴリ = 病院(医育機関附属の病院を除く)の勤務者

独立サンプルの検定<sup>a</sup>

	等分散性のための Levene の検定		2 つの母平均の差の検定								
	F 値	有意確率	t 値	自由度	有意確率 (両側)	平均値の差	差の標準誤差	差の 95% 信頼区間			
非常勤時間	.012	.916	2.576	13	.023	18.5179	7.1896	下限	2.9856	上限	34.0501
			2.563	12.436	.024	18.5179	7.2256	下限	2.8357	上限	34.2000

a. 主診療科常勤非常勤別 = 非常勤のみ、業務種別再カテゴリ = 病院(医育機関附属の病院を除く)の勤務者

主診療科常勤非常勤別 = 非常勤のみ、業務種別再カテゴリ = 医療機関附属の病院の勤務者

グループ統計量<sup>b</sup>

	性別	N	平均値	標準偏差	平均値の標準誤差
常勤時間	男性	0 <sup>a</sup>			
	女性	0 <sup>a</sup>			
非常勤時間	男性	14	44.429	35.3612	9.4507
	女性	11	21.091	9.1154	2.7484

a. 少なくともグループの1つが空なので、tは計算できません。

b. 主診療科常勤非常勤別 = 非常勤のみ、業務種別再カテゴリ = 医療機関附属の病院の勤務者

独立サンプルの検定<sup>a</sup>

	等分散性のための Levene の検定		2つの母平均の差の検定					
	F 値	有意確率	t 値	自由度	有意確率 (両側)	平均値の差	差の標準誤差	差の 95% 信頼区間 下限 上限
非常勤時間	25.203	.000	2.125	23	.045	23.3377	10.9817	.6203 46.0551
非常勤時間			2.371	15.151	.031	23.3377	9.8422	2.3777 44.2977

a. 主診療科常勤非常勤別 = 非常勤のみ、業務種別再カテゴリ = 医療機関附属の病院の勤務者



主診療科常勤非常勤別 = 常勤と非常勤, 業務種別再カテゴリ = 病院(医育機関附属の病院を除く)の勤務者

グループ統計量<sup>a</sup>

	性別	N	平均値	標準偏差	平均値の標準誤差
常勤時間	男性	58	47.345	16.0400	2.1062
	女性	8	47.750	11.4860	4.0609
非常勤時間	男性	58	11.621	11.8141	1.5513
	女性	8	16.000	13.0384	4.6098

a. 主診療科常勤非常勤別 = 常勤と非常勤, 業務種別再カテゴリ = 病院(医育機関附属の病院を除く)の勤務者

独立サンプルの検定<sup>a</sup>

	等分散性のための Levene の検定		2 つの母平均の差の検定						
	F 値	有意確率	t 値	自由度	有意確率 (両側)	平均値の差	差の標準誤差	差の 95% 信頼区間	
常勤時間	.274	.602	-.069	64	.945	-.4052	5.8861	下限 -12.1640	上限 11.3536
非常勤時間	.620	.434	-.089	11.173	.931	-.4052	4.5746	-10.4548	9.6445
			-.971	64	.335	-4.3793	4.5085	-13.3860	4.6274
			-.900	8.662	.392	-4.3793	4.8638	-15.4479	6.6892

a. 主診療科常勤非常勤別 = 常勤と非常勤, 業務種別再カテゴリ = 病院(医育機関附属の病院を除く)の勤務者

主診療科常勤非常勤別 = 常勤と非常勤, 業務種別再カテゴリー = 医療機関附属の病院の勤務者

グループ統計量<sup>a</sup>

	性別	N	平均値	標準偏差	平均値の標準誤差
常勤時間	男性	39	51.538	21.8751	3.5028
	女性	15	45.200	26.0390	6.7232
非常勤時間	男性	39	12.410	13.1784	2.1102
	女性	15	13.200	11.3023	2.9183

a. 主診療科常勤非常勤別 = 常勤と非常勤, 業務種別再カテゴリー = 医療機関附属の病院の勤務者

独立サンプルの検定<sup>a</sup>

	等分散性のための Levene の検定		2 つの母平均の差の検定						
	F 値	有意確率	t 値	自由度	有意確率 (両側)	平均値の差	差の標準誤差	差の 95% 信頼区間	
常勤時間	.218	.642	.904	52	.370	6.3385	7.0092	下限	上限
			.836	22.034	.412	6.3385	7.5810	-7.7266	20.4035
非常勤時間	.111	.741	-.205	52	.839	-.7897	3.8587	-9.3822	22.0591
			-.219	29.497	.828	-.7897	3.6013	-8.5328	6.9533
								-8.1498	6.5703

a. 主診療科常勤非常勤別 = 常勤と非常勤, 業務種別再カテゴリー = 医療機関附属の病院の勤務者

研究成果の刊行に関する一覧表

書籍

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の編集者名	書籍名	出版社名	出版地	出版年	ページ
長瀬啓介	外科医師数に対する女性医師の増加が及ぼす影響	大学病院情報マネジメント部門連絡会議	平成19年度大学病院情報マネジメント部門連絡会議抄録集	高知大学	高松	2008	170-172

雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
長瀬啓介	産婦人科領域での病院医療における女性医師数	社会保険旬報	2344 (2008/3/1)	33-37	2008

#### IV. 研究成果の刊行物・別刷